



車内の金城学院大学

21限目

「生活経済学」

12/12(日) 金城学院大学+同志社女子大学
「冬のオープンキャンパス」開催!

会場

名古屋駅前「ウインクあいち」

「犬にも税金がかかるの!？」

〔税金制度と社会背景〕

これは、ドイツやオランダなど数カ国での話。「犬に課税?」と不思議に思うかもしれませんが、ヨーロッパでは街の清掃などに使われている珍しい税金なのです。実は日本でも、江戸時代、将軍徳川綱吉によって「生類哀れみの令」が出された際「犬税」が徴収されていました。その後、飼い犬が急増した明治時代にも、多発する狂犬病が問題となり、その対策として犬税が導入され、1982年に廃止されるまで最大で2,686の自治体で徴収されていました。ペットを飼う人が増え続けている現在、再びペット税導入を求める声もあるようです。税金という大切な制度も、社会背景や私たちの生活に深く関わりながら変化していくのです。

経済や社会の仕組みを学び、人生に活かす。それが生活環境学部 生活マネジメント学科。

強く、優しく。



金城学院大学